

小学生のみなさんへ

小学校の社会科では、自分たちの住む町のくらしを、自分たちの足や手や耳や目を使って調べたり、考えたりすることになっています。

しかし、調べたいところに行っても行くことはできません。また、見たり聞いたりするだけでは、なかなかわかりにくいこともあります。

そこで、このようなときにも学習ができるようにと、この本がつけられました。

この本には只見町のことについて学習をするのに利用できる、たくさんの写真やグラフなどの資料しりょうがのっています。

この本を使って、

「只見町はどんな町なのか？」

「只見町の人々はどんなくらし方をしているのだろうか？」

「只見町の人々は健康で安全なくらしをするためにどのようにしているのだろうか？」

「只見町の人々のくらしをよくするためにどのような計画が立てられているのだろうか？」

などの、みなさんが知りたい問題をかいけつしてほしいと思います。そして、わたしたちのきょう土「只見町」のすがたを正しく知って、只見町に住んでも只見町を離れても、只見町を愛し只見町を忘れない、そのような人になってくれることを願っています。